



英語プレゼンテーション コンテスト 2月6日(木)

昨年の夏、日本が議長国を務めた G20 大阪サミットの際に、つくば市において「G20 茨城つくば貿易・デジタル経済大臣会合」が開催されました。これを機に、茨城県により「G20 各国との交流プログラム」が企画されました。本校はこの企画に応募し、ドイツ大使館との交流が認められました。ドイツを選んだ主な理由は、SDGs 達成度ランキング上位国ということで、教育効果が高いと判断してのことです。

8月より、2学年全員で SDGs に関して学習を進め、班ごとに日本の課題と提案について英語でプレゼンテーションを作成し、クラスごとの予選を実施しました。本日は、2年生全員が体育館に集合して決勝大会を行いました。司会進行や記録などを含め生徒が主体になって実施されました。英語のコンテストなので、進行も英語です。シュテファニーさんも審査に加わり、優勝チームが決まりました。優勝チームは、今月末にドイツ大使館訪問ならびに JICA 地球広場での研修のため東京に行くことになっています。

また、決勝大会に先立って守谷市で国際交流員を務めるレーツ・シュテファニーさんが守谷市生活経済部の染谷様とともに来校し、ドイツの生活や SDGs への取り組みについて英語で講演をしてくださいました。生徒たちは、とても刺激的な時間を過ごすことができました。

